



このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手をとって、明るいあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

いわき市 社会福祉協議会だより

第106号
平成25年3月19日発行
編集・発行
社会福祉法人
いわき市社会福祉協議会
広報委員会
いわき市平字菱川町1番地の3
(いわき市社会福祉センター内)
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031
ホームページ www.iwaki-shakyo.com
メールアドレス master@iwaki-shakyo.com



(子育てサロン：市内各地)

目次

いわき市社会福祉協議会の組織	2
「日韓共同募金会東日本大震災救援プロジェクト」 被災者支援を目的とした地域福祉活動へ助成	3
子育て中のみなさんを応援します！	4～5
ボランティア活動センター通信	6
いわき市ボランティア基金収益助成配分結果報告	7
地区協議会だより	8



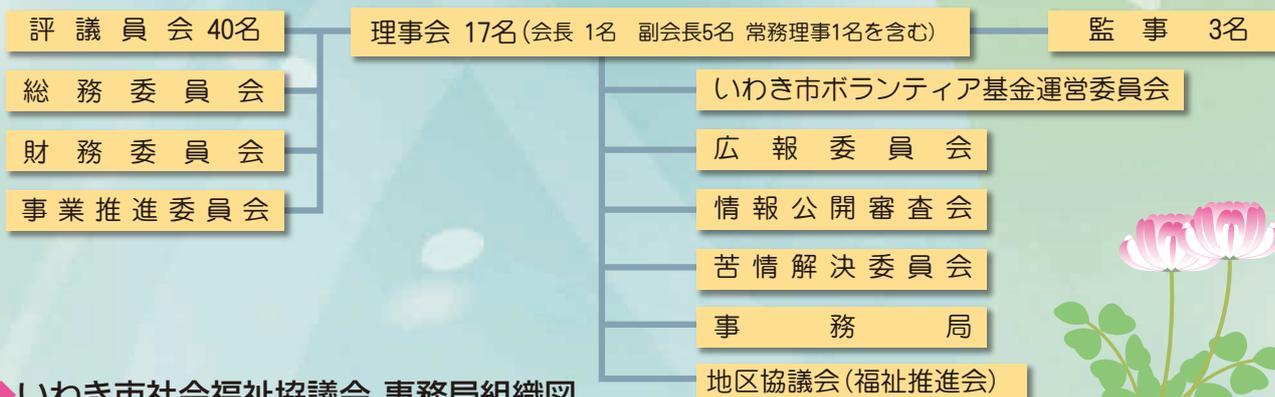
社協のイメージキャラクター「ふくみちゃん」

紹介します 社会福祉協議会の組織

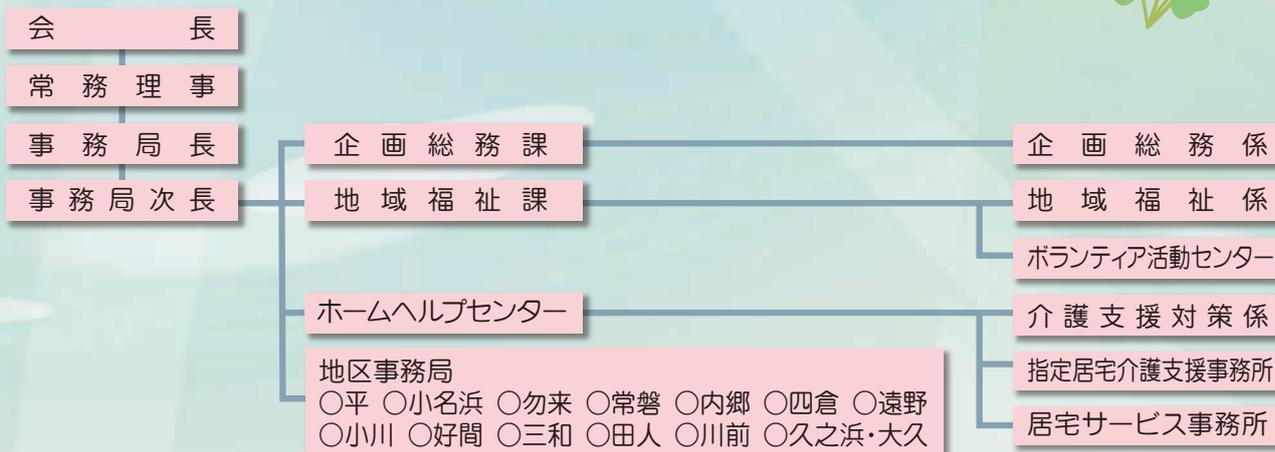
社会福祉協議会は、会員である市民の皆さまや企業の皆さまをはじめ、社会福祉事業関係者等に支えられて、様々な地域福祉事業に取り組んでいます。

さらに、13の地区協議会（福祉推進会）を組織し、住民参加を基本に、より地域に密着した福祉活動を展開しています。

◆いわき市社会福祉協議会 組織図



◆いわき市社会福祉協議会 事務局組織図



役員・構成メンバー

評議員

事業と組織運営の意思決定を行うとともに、理事・監事の選出を行います。

保健・医療・福祉および関係団体の代表者等で構成されています。

理事

執行機関として、事業や財務についての実際の運営に当たります。

保健・医療・福祉および関係団体の代表者で構成されています。

監事

事業や財務について、公正・適正かつ効率的・効果的に運営されているかを監査します。

税理士や社会福祉事業の学識経験者等で構成されています。

各種委員会

さまざまな事業の企画や円滑な運営を行うために、理事・評議員および専門家で構成される次の委員会を設置しています。

- 総務委員会 ○財務委員会 ○事業推進委員会
- いわき市ボランティア基金運営委員会 ○広報委員会
- 情報公開審査会 ○苦情解決委員会

地区協議会（福祉推進会）

13の地区（市の支所単位）ごとに組織され、各地区の保健・医療・福祉および関係機関団体等の代表者等で構成されています。



「日韓共同募金会東日本大震災救援プロジェクト」 被災者支援を目的とした地域福祉活動へ助成

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災者支援のため、韓国共同募金会では、韓国国内において企業を中心に支援のための寄付金募集を行い、累計で 6 億円を超える寄付金を中央共同募金会に寄託しました。

この中から福島県共同募金会では約 1 億円の配分を受け、この寄付金を活用して、県内の社会福祉協議会が、被災者支援を目的とした地域福祉活動を実施しました。

いわき市社会福祉協議会では、平成 24 年度・25 年度に総額 16,710,000 円が配分されることとなります。

いわき市社会福祉協議会には、平成24年度・25年度に総額1,671万円が配分

事業名	配分額	配分事業等内容
住民交流事業	708 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・介護巡回相談事業 ・ふくみちゃん応援イベント事業 ・子育てサロン遊具購入 ・春休みの小学生を対象にした子育てサロン事業（小名浜地区） ・ふるさとサロン（久之浜・大久地区） ・ぼくとわたしの海辺のクリスマス事業（平成 24 年度） （小名浜地区復興支援ボランティアセンター）
広報事業	659 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・3.11 東日本大震災の記録誌発行 ・情報提供等を目的とした広報紙作成 （健康情報カレンダー・ボランティアセンター広報紙・地区社協だより）
ボランティア関係事業	304 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・傾聴ボランティア・フォローアップ講座の開催 ・0246 プロジェクト（ボランティア感謝の集い） ・学生ボランティア視察研修（平地区）

配分を受けた主な事業紹介

イメージキャラクター 「ふくみちゃん（着ぐるみ）」デビュー

ふくみちゃんは、笑顔いっぱいでもかくやさしい女の子です。趣味は、ボランティア活動です。

2月10日に開催された「第4回いわきサンシャインマラソン」に社協職員の一員としてボランティアでデビューし、ランナーの皆さんに、温かい飲み物やみそ汁などを振る舞いながら、声援を送っていました。

今後、地域のイベント等にも参加していきたいと考えています。



33.8km 地点での応援の様子

ふるさとサロンの開催 （久之浜・大久地区協議会）

震災により、仮設住宅や一時提供住宅等で生活している久之浜・大久地区の高齢者の方と、地元で生活している高齢者の方との交流・憩いの場づくりを目的に、平成24年9月28日にふるさとサロンを開催しました。

久之浜公民館を会場に、約200名の皆さんが参加され、楽しい時間を過ごしました。



シルバーリハビリ体操の様子

を応援します!



みんな集まれ!
子育てサロン

活動紹介

♥内郷子育てサロン♥

毎月2カ所で開催し、参加者同士がコーヒーなどを飲みながら、情報交換や悩みの共有化を図り、思い思いの時間を過ごしています。

子どもたちは笑顔にあふれ、元気いっぱい遊んでいます。



♥小川子育てサロン♥

毎月第2火曜日に「小川公民館」にて開催しています。遊びを中心に、主任児童委員やボランティアの協力のもと、絵本や紙芝居の読み聞かせ、七夕・クリスマス等の季節行事を行い、楽しい時間を過ごしています。



子育てサロンって?
*子育てを頑張っている方のための広場です。子どもたちと一緒に遊びながら、参加者同士が子育てについての話をしたりする交流の場となっています。
*参加者は、主に3歳くらいまでの未就学児とその親が対象となっており、市内22カ所で開催しています。
どんなことをするの?
*民生児童委員や主任児童委員、地域のボランティアさんたちと一緒に、季節行事を楽しんだり、集団遊びや自由遊びをしています。

▼子育てサロン実施地区

市内の22カ所で子育てサロンを開催!

地区名	開催日	開催場所	参加費	問い合わせ先	
平	第2火曜日	赤井公民館	200円	平地区協議会 (いわき市社会福祉センター内)	☎ 22-6441
	第2水曜日	平六町目集会所	300円		
	第2木曜日	中央台公民館	250円		
	第2金曜日	石森自治会館	200円		
	第3火曜日	下平窪公民館	250円		
	第3金曜日	社会福祉センター	300円		
	第4月曜日	飯野公民館	300円		
小名浜	毎月各1回	小名浜市民会館	200円	小名浜地区協議会 (小名浜地区保健福祉センター内)	☎ 54-2111 (代)
		1歳児未満対象 1～3歳児対象			
勿来	第1金曜日	江栗公民館	300円	勿来地区協議会 (いわき市勿来支所内)	☎ 63-2111 (代)
常磐	毎月各1回	磐崎公民館	250円	常磐地区協議会 (いわき市常磐支所内)	☎ 43-2111 (代)
		常磐公民館	250円		
内郷	第3火曜日	御厩集会所	300円	内郷地区協議会 (いわき市総合保健福祉センター内)	☎ 27-8707
		高坂中央集会所	300円		
四倉	第4水曜日	大野公民館	250円	四倉地区協議会 (いわき市四倉支所内)	☎ 32-2114 (代)
遠野	第4月曜日	上遠野公民館	250円	遠野地区協議会 (いわき市遠野支所内)	☎ 89-2111 (代)
小川	第2火曜日	小川公民館	250円	小川地区協議会 (いわき市小川支所内)	☎ 83-1329 (代)
好間	第2金曜日	好間公民館	250円	好間地区協議会 (いわき市好間支所内)	☎ 36-2221 (代)
	第3水曜日				
三和	第1木曜日	三和ふれあい館	無料	三和地区協議会 (いわき市三和支所内)	☎ 86-2111 (代)
	第2水曜日	田人ふれあい館	200円		
久之浜・大久	第4木曜日	大久公民館	250円	久之浜・大久地区協議会 (いわき市久之浜・大久支所内)	☎ 82-2111 (代)

※詳しくは、各地区協議会へお問合せください。(平成25年3月1日現在)

子育て中のみなさん

みんな集まれ! カンガルーひろば

～地域子育て支援拠点事業～

みなさんからのニーズに合わせて、毎月楽しいプログラムも企画しています!

カンガルーひろばって?

- *親子のふれあいと、お父さん・お母さん同士や子ども同士の交流の場として、“カンガルーひろば”を開設しています。
- *毎月様々なイベントを実施しています。
- *子育て関連情報の提供や保育士による子育て相談も行っています。
- *開催日には20組程度の親子が楽しく利用しています。

いつ、どこで?

- *開設日：毎週 月・火・木曜日
(祝日、12月29日～1月3日除く)
- *開設時間：10:00～15:00
- *対象：おおむね3歳未満の幼児と保護者
- *場所：いわき市社会福祉センター 1階
市民活動共有スペース内
カンガルーひろば

参加費：無料

お問い合わせは
カンガルーひろば ☎21-3733まで



平成24年度 イベントの様子

7月イベント「七夕をしよう!!」の様子
お母さん・お父さん、お子さんの願いを込めて、みんなで短冊をつくりました。お子さんは初めて見たのか、興味津々でした! 願いは叶ったかな?



**10月イベント
「春には咲くよチューリップ」の様子**
お子さんと一緒に楽しく球根を植えました。綺麗な花が咲くか楽しみですね!



**2月イベント
「節分～豆まきを楽しもう!」の様子**
赤鬼青鬼の登場に子どもたちもびっくりに! 泣き出す子もいましたが、豆まきをして無事に鬼退治をすることができました。

♪ママさんの声

私は仕事の都合でいわきに引っ越してきました。友達や知り合いもない中での子育てがスタートして不安だらけでした。娘が6か月頃にママ友に誘われてカンガルーひろばに足を運びました。明るい雰囲気になれる保育士さんもいて、とても気に入りました。

息子も生まれ、今では3人で遊びに行っています。通ううちにたくさんのお友達ができました。カンガルーひろばは、私たち親子を元気にしてくれるお気に入りの場所です。ここで子育てをしてよかったと感謝しています。



子育てサロンボランティア研修会を開催!

平成24年12月19日(水)、地域の子育てサロン関係者のうち66名が、活動に必要な知識等を学ぶとともに、参加者同士が交流し情報交換することを目的に研修会を開催しました。

講演は「食育について」と題し、福島県栄養士会いわき支部管理栄養士の北尾智恵氏を講師に招き、食育の環境づくりなどについて、自らの活動経験を交え、分かりやすく講義をしていただきました。



実演を交えて講義を行っている様子

ボランティア活動センター通信

ボランティア基金の配分を受け

ボランティアルームを再開!



この度、平成24年度ボランティア基金の配分を受け、いわき市社会福祉センター1階市民活動共有スペース内にボランティアルームを再開することができました。

次の通り貸出を開始しましたので、各ボランティアグループのミーティングの場としてご利用ください。
(※なお、貸出可能なボランティアグループにつきましては、本会に登録をしたグループに限らせていただきます。)

〈利用時間〉

9時～21時

〈貸出区分〉

- ①午前 (9時～12時)
- ②午後 (13時～16時)
- ③夜間 (17時～21時)

〈利用日数〉

1グループ月5日以内

〈申請等〉

利用日の2か月前から申請可能。

詳しくは… ボランティア活動センター (38-6631) まで。



市民の方が自由に集う共有スペース



ボランティアルームでミーティングを行うボランティア

平成25年度「ボランティア活動保険」申込受付中!

ボランティア活動保険は、

- ①ボランティア自身のケガや、
- ②他人の身体・財物に与えた損害など、活動中の事故を補償します。安心して活動するためにも、お早めに参加されることをお勧めします。

◆掛金 (年額) **Aプラン 280円 Bプラン 480円**

その他に、ボランティア団体などが主催者となる行事開催中に、参加者がケガをしたり、主催者が賠償責任を負った場合に補償する「ボランティア行事用保険」もあります。

傾聴ボランティア講座を開催しました!

2月16日(土)・3月2日(土)の2日間にわたり、傾聴ボランティアに興味のある方を対象に開催しました。

いわき明星大学から、柳澤孝主氏、菅野昌史氏、窪田文子氏、鎌田真理子氏を講師にお招きし、日常生活、実践、ボランティアを通して感じた「きくこと」の大切さ

や・意義などについて、様々な切り口からのお話を頂きました。受講者は講師の話に熱心に耳を傾け、普段の日常生活から「きく」姿勢の大切さを学んだようです。



グループワークの様子

復興通信



生活支援相談員を中心に、仮設住宅や雇用促進住宅、借上げ住宅等で生活している方の見守り訪問や困りごと等の相談受付、お茶会やイベント等によるコミュニティづくりを行っています。

なお、震災ゴミの片づけ・運搬、被災者の引越しに関するご相談も受付しておりますので、お気軽にご相談ください。

ブログも更新中 <http://iwakisaigaivc.blog.fc2.com/>

いわき市ボランティア基金収益助成配分結果報告

本会は、いわき市における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成・助長することを目的に「**いわき市ボランティア基金**」を設置しています。

これまで、ボランティア活動のための研修会、資機材の整備、福祉教育活動など様々な分野へ幅広く配分しています。

◆ボランティア基金造成額
5億51万6,163円
(平成24年3月31日現在)

平成24年度までの配分

◆配分団体数 302団体
◆配分総額 7,383万1,868円

【平成24年度配分結果】 12団体 総額376万5,000円

配分団体名	配分額	配分事業等内容
学校支援ボランティアの会「ダイヤルこだま・いわき」	200,000円	啓発活動及び本会運営に必要な機材整備事業
いわき「犬猫を捨てない」会	200,000円	人と犬との共生のために「国際セラピードッグ協会による施設訪問と講演会」事業
いわき市ボランティア連絡協議会	200,000円	ボランティア活動普及啓発のための広報紙発行及び活動に必要な機材整備事業
いわき声の奉仕グループ	176,000円	デジタル録音機材及び付随の機器購入事業
子育てサポーターのつどい★てんしのほほえみ★	155,000円	「おはなし会」活動に必要な機材整備事業
いわき傾聴ボランティアみみ	151,000円	傾聴活動に必要な機材整備事業
いわき点訳グループ	136,000円	点訳活動に必要な機材（パソコン）整備事業
要約筆記いわきサークル	129,000円	パソコン要約筆記に必要な機材整備事業
NPO 法人 NCWC いわき転入女性の会	67,000円	転入女性への情報提供と交流会・子育て支援事業
勿来地区ボランティア連絡会	56,000円	ボランティア活動に必要な機材整備事業
視覚障害者サポートグループ「ゆかり」	33,000円	パンフレット作成事業
いわき市社会福祉協議会ボランティア活動センター	2,262,000円	ボランティア活動保険助成事業・ボランティアルーム改修事業

〔順不同〕

いわき市ボランティア基金収益助成配分を受けて

〈いわき声の奉仕グループ〉代表 金野 トシ子

私たちのグループでは、今回の助成配分を受けて、「デジタル録音器」を購入することができました。



現在、視覚障がい者・高齢者などを対象に音訳活動を実施しているところですが、アナログからデジタルへ録音（記録）方法が変わったことにより、操作の簡易化と聞きやすい音質での情報提供が可能になりました。また、録音器の台数を増やせたことにより、新しい情報をいち早く提供することもできるようになり、活動もさらに活発なものとなりました。深く感謝申し上げます。

〈子育てサポーターのつどい★てんしのほほえみ★〉

代表 関根 美菜子

私たちのグループは、乳幼児を対象に「おはなしあそび」と題し、絵本・紙芝居・エプロンシアター・パネルシアターなどのおはなしを歌や手遊びで届ける活動をしています。今回の助成配分では「手ぶら拡声器」を購入し、幼稚園や保育所・キッズルームなど18か所で活動を展開しています。「クリスマスのおはなしあそび」では、約500名の子どもたちにおはなしと笑顔を届けることができました。



今後も一層の努力をしていきたいと思っております。

地区協議会だより

いわき市社会福祉協議会は、市内13地区（平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久）に地区協議会を設置し、『誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができる地域社会』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに沿った様々な事業を実施しています。

◆小名浜地区協議会（介護教室）◆



介護に関心のある方を対象に、本会の介護福祉士を講師として、小名浜市民会館で開催しました。

当日は32名が参加し、在宅介護の基本について理解を深めるとともに、

具体的な介護方法についても学びました。

◇詳しくは、小名浜地区協議会 ☎54-2111代まで

◆遠野地区協議会（青少年福祉体験学習）◆



入遠野中学校1年生13名は、福祉の理解と関心を高め、ボランティア精神を育成するために、地区内の特別養護老人ホームと障がい者支援施設を訪問しました。

生徒たちは、施設利用者とはふれあいながら、施設内の仕事を手伝い、ボランティア活動への理解を深めました。

◇詳しくは、遠野地区協議会 ☎89-2111代まで

◆田人地区協議会◆ （夕食配食サービス事業）



地区在住の「75歳以上のひとり暮らし高齢者」「共に80歳以上の高齢者夫婦等世帯」を

対象に、冬期間の安否確認等を目的として実施しました。

民生児童委員等の協力のもと、田人ふれあい館でお弁当を手作りし、お弁当を持って訪問するなかで、楽しくふれあいながら一足早い春を届けました。

◇詳しくは、田人地区協議会 ☎69-2111代まで

◆川前地区協議会◆ （青少年福祉体験学習）



地域の方々が明るいお正月を迎えられるよう、川前

中学校の生徒が、民生児童委員、老人クラブ会員、行政嘱託員の協力を得て、毎年ミニ門松を作製しています。ミニ門松は、生徒たちの温かい言葉と共に高齢者の皆さん等に届けられています。生徒たちは、この体験学習を通して、地域の方と楽しくふれあうことができました。

◇詳しくは、川前地区協議会 ☎84-2111代まで

◆久之浜・大久地区協議会◆ （子育てサロン）



東日本大震災後は4組での再開

でしたが、今年度は10組の親子が登録し、実施しています。

主任児童委員・民生児童委員の協力のもと、7月には七夕飾り・12月にはクリスマス会と季節の行事も取り入れながら毎月楽しく開催しています。

◇詳しくは、久之浜・大久地区協議会 ☎82-2111代まで



東日本大震災から2年が経ち、県内外からの多くの人に出会い、様々な思いを重ねました。新年度も、皆さんからいただいた温かな気持ちを忘れることなく、社協として地域に寄り添った活動をめざして頑張りたいと思います。 広報委員一同

皆さまの声をお待ちしております！

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしています。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。住所：いわき市平字菱川町1番地の3（いわき市社会福祉センター内）

ホームページ▶ www.iwaki-shakyo.com
メールアドレス▶ master@iwaki-shakyo.com



いわき市社協ホームページ

